

病態制御医学講座 小児科学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	大嶋 勇成	1998年9月～（2010年11月～現職）
講師	安富 素子	2009年4月～（2015年6月～現職）
講師	鈴木 孝二	2009年4月～2010年3月、2012年4月～（2019年4月～現職）
講師	奥野 貴士	2012年4月～（2021年4月～現職）
助教	川崎 亜希子	2014年6月～2017年3月、2017年4月～（2019年4月～現職）
助教	五十嵐 愛子	2015年7月～（2017年8月～現職）
助教	吉川 利英	2017年4月～（2019年3月～現職）
助教	湯浅 光織	2017年8月～（2021年4月～現職）
助教	林 泰平	2019年4月～（2020年4月～現職）
特命助教	小坂 拓也	2020年4月～
特命助教	山田 健太	2020年4月～
特命助教	伊藤 尚弘	2021年4月～
医員	磯崎 由宇子	
医員	有賀 謙	
医員	前田 夢吉	
医員	清水 達人	
医員	島田 舞子	
医員	野村 詠史	
医員	福岡 諒	
医員	田中 梨乃	
医員	大野 雄太	
医員	末岡 智	

2. 研究概要

研究概要

病態制御医学講座／小児科学領域および附属病院／小児科・総合周産期母子医療センターで実施されている研究は、「アレルギー・免疫・感染部門」、「血液・腫瘍部門」、「内分泌・代謝・栄養・先天異常部門」、「神経・発達・子どものこころ・成育・保健部門」、「胎児・新生児・未熟児部門」、「腎・泌尿器部門」の6部門に分類される。個々の部門はそれぞれ独立して、また、相互に協力して、研究を実施した。

（免疫・アレルギー部門）

小児のアレルギー疾患、免疫疾患、感染症を対象に、その病因・病態の解析と治療法の開発のための研究を実施している。科学研究費補助金・基盤研究（C）「口腔粘膜免疫系を利用した食物アレルギーの新規治療と評価法の開発」（研究代表者）、科学研究費補助金・若手研究「食物アレルギーに対する抗原特異的IgDの役割の解明」（研究代表者）、AMED「重症・難治性アレルギー疾患の患者レジストリの構築および病態解明」（研究分担者）等を行い、小児アレルギー性疾患の病因病態の解析、食物アレルギーの新規治療法の開発、気管支喘息における気道リモデリング機序の解析を行った。また、Allergol Int編集委員、日本小児アレルギー学会編集副委員長、日本小児アレルギー学会食物アレルギーガイドライン委員、小児気管支喘息ガイドライン・システマチックレビュー委員、「食物アレルギーの診療の手引き2023」検討委員などの活動を通じ、我が国の食物アレルギーガイドライン、小児気管支喘息管理ガイドラインの作成に中心的な役割を果たした。原発性免疫不全症や小児膠原病、炎症性腸疾患、自己炎症性疾患の病態解析を行い、治療成績の改善につなげている。また、新生児マススクリーニング対象疾患拡大に関する研究として、原発性免疫不全症の早期診断に取り組んでいる。アレルギー疾患対策拠点病院として福井県の学校における食物アレルギー対応に貢献し、附属病院看護部所属小児アレルギーエデュケーターとともに患者、医療関係者に対する啓発活動を行った。

（血液腫瘍部門）

日本小児がん研究グループ（JCOG）の参加施設として、白血病・悪性リンパ腫などの造血器腫瘍、神経芽腫などの固形腫瘍について最新の臨床治療研究を行うと共に、日本骨髄バンクによる移植認定施設として、非血縁者間同種造血幹細胞移植に取り組み、小児がん拠点病院の連携病院として地域における小児がん診療の中核を担っている。JCOG専門委員会では支持療法委員として小児がん治療のための支持療法に関する研究・調査および指針の策定に関与している。治療後の患者支援のため長期フォローアップ外来を設置し、自院だけでなく他院で小児がん治療を受けた患者の長期的健康管理、社会的な悩み等について多職種連携で対応している。また、再生不良性貧血や免疫不全症などの非腫瘍性疾患も含めた難治性疾患の診療も行っており、血友病地域中核病院、日本小児血液・がん学会専門医研修施設、日本血液学会専門医研修施設の認定を受けている。

（神経発達部門）

小児神経・筋疾患、神経発達症の病因・病態の解明、有用な診断法の開発と有効な治療や療育法の開発に関する研究を実施している。科学研究費助成金・基盤研究C「教育現場における遠隔医療システムの導入と実践的な医療と教育の連携構築（研究代表者）」、若手研究「発達障害児における睡眠障害に対する感覚介入プログラムの開発（研究代表者）」などの援助を受けて、小児の神経発達症の病態解明や診断に有用なバイオマーカーの開発、神経発達症とその家族（特にきょうだい）に対する有効な支援方法の開発、神経発達症を対象とし非線形解析やネットワーク解析を用いた発達障害における脳内神経ネットワーク障害の解明、発達性ディスレクシアに対する早期介入の試み、睡眠障害のある神経発達症の評価と早期介入の試み、てんかんや睡眠に関する研究等を行い、その成果を国内外の専門学会に報告してきた。また、日本小児神経学会小児神経専門医研修認定施設として、希少疾患や難治性疾患の診断や治療を行い脳波や発達の勉強会を定期的に開催している。神経発達症などの小児精神疾患に関しては、附属病院子どものこころ診療部、福井県内の療育機関、教育機関や行政機関と連携を取りながら、神経発達症の診断、治療や専門医師の育成に力を注いでいる。

（胎児・新生児部門）

胎児・新生児の生理および病態の解明と難治性疾患に対する効果的治療法の開発を目指した研究を行っている。アミノ酸・アシカルニチンプロファイルを用いた未熟児のアミノ酸・脂質代謝の検討を行い、未熟児の栄養管理法について研究を行っている。また、重症新生児仮死に対する低体温療法、未熟児動脈管閉存症に対する

キーワード

小児科学、自己免疫疾患、自己炎症性疾患、アレルギー性疾患、膠原病、感染症、原発性免疫不全症、炎症性腸疾患、血液疾患、造血器腫瘍、固形腫瘍、代謝異常、栄養性疾患、内分泌疾患、新生児マススクリーニング、質量分析法、小児神経・筋疾患、発達障がい、子どものこころ、発達脳科学、胎児・未熟児・新生児、栄養・発育、ネフローゼ症候群、糸球体腎炎、先天性腎尿路奇形、尿路感染症、腎不全

業績年の進捗状況

特色等

小児科学の各専門領域で優れた研究を実施し、その成果を国内外に発信している。同時に、小児アレルギー疾患の治療・管理」ガイドラインの策定や先天代謝異常症のマス・スクリーニング、発達障害のきょうだい支援体制の構築など、近年社会的に問題となっている疾患の診療・予防・管理に直接結びつく研究を継続して行っている。福井県の医療・保健行政に対し、関係する各種委員会の委員として参加することにより貢献している。免疫・アレルギー部門は、アレルギー疾患対策拠点病院として患者、医療関係者に対する啓発活動などを通してその中心的役割を担っている。さらに、大学教育再生戦略推進費課題解決型高度医療人材養成プログラムに採択された北陸高度アレルギー専門医療人育成プランによりアレルギー診療に携わる医療人育成に努めている。血液・腫瘍部門は福井県唯一の骨髄移植認定施設として、骨髄移植治療成績の向上のための臨床研究を進め、国内外の大規模な専門施設にひけをとらない治療成績を上げている。新生児・未熟児部門は日本周産期・新生児医学会認定の専門医研修施設として新生児専門医の育成を行うとともに県内の新生児医療ネットワークの運営に携わった。神経・発達部門は小児科の積極的な関与が求められる「発達障害」や「こころ」の問題を抱える児に対する支援を、治験・臨床試験の推進、地域との学際的・有機的な連携のもとに、積極的に行っている。腎・泌尿器部門は福井県医師会と協力して構築した福井県内の学校検尿精密検査体制の運営に中心的役割を果たしている。このように、小児科学・小児医療の多くの分野で、社会に大きく貢献している。

本学の理念との関係

小児科学領域は、上述の研究概要、研究進展状況、特色に記載したごとく、本学の理念である先端の医療人および医学研究者の育成、世界をリードする水準の研究成果の創出、高度な医療の実践、のすべての項目において、それに合致した優れた活動を実施している。

3. 研究実績

業績一覧

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2017～2022年分	2023年分	2017～2022年分	2023年分
和文原著論文	ファーストオーサー	25	0	—	—
	コレスポンディング・オーサー	15	0	51.479(44.001)	0(0)
	その他	13	0	33.827(33.827)	0(0)
	合計	30	5	90.616(83.138)	11.2(11.2)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2331092

Shogo Otake, Takayo Shoji, Kenta Yamada, Makoto Kimura, Shota Myojin, Naohiro Kamiyoshi, Fumihiro Ochi, Mari Nezu, Akihito Ishida, Isao Miyairi, Masashi Kasai: Trend in antibiotic prescription at pediatric primary emergency medical centers in Japan: A multi-center, cross-sectional study, Journal of Infection and Chemotherapy, 30(7), 616–620, 202407, DOI: 10.1016/j.jic.2024.01.009, #1, 0

2331093

Go Tajima, Junko Aisaki, Keiichi Hara, Miyuki Tsumura, Reiko Kagawa, Fumiaki Sakura, Hideo Sasai, Miori Yuasa, Yosuke Shigematsu, Satoshi Okada: Using the C14:1/Medium-Chain Acylcarnitine Ratio Instead of C14:1 to Reduce False-Positive Results for Very-Long-Chain Acyl-CoA Dehydrogenase Deficiency in Newborn Screening in Japan, Int J Neonatal Screen, 10(1), 15–15, 202402, DOI: 10.3390/ijns10010015, #2, 5

2331094

Korematsu S, Fujisawa T, Saito N, Tezuka J, Miura K, Kobayashi I, Miyata I, Kosugi Y, Gohda Y, Koike Y, Suda A, Matsuo A, Sasaki M, Handa Y, Fujiwara M, Ono A, Koizumi S, Oishi T, Tanaka T, Ando Y, Taba N, Tsurinaga Y, Sato T, Kanai R, Yashiro M, Takagi T, Hida S, Harazaki M, Hoshina T, Okada S, Yasutomi M, Nakata S, Muto A, Tanabe S, Ueda Y, Hasegawa S, Kameda M, Tanaka-

2331095

Go Tajima?, Keiichi Hara?, Miyuki Tsumura?, Reiko Kagawa?, Fumiaki Sakura?, Hideo Sasai?, Miori Yuasa?, Yosuke Shigematsu?, Satoshi Okada?: Nationwide newborn screening for carnitine palmitoyltransferase II deficiency in Japan using (C16 + C18:1)/C2 and C14/C3 has revealed C14/C2 as an index of lower false-positivity, Int J Neonatal Screen, 9(4), 62, 202310, DOI: 10.3390/ijns09040062

2331096

Jun Mori, Taizo Furukawa, Kazuki Kodo, Hisakazu Nakajima, Miori Yuasa, Mitsuru Kubota, Yosuke Shigematsu: A patient with urinary succinylacetone-negative hereditary tyrosinemia type I, Pediatr Int, 65(1), 202301, DOI: 10.1111/ped.15644 (症例報告), #1, 4

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

2331097

N. Itoh: M. Yasutomi: S. Kamekawa: K. Kasuno: A. Kawasaki: T. Hayashi: T. Naito: Y. Imamura: Y. Ohshima: A pediatric case of inflammatory bowel disease unclassified associated with non-drug-induced granulomatous interstitial nephritis, EAACI (European Academy of Allergy and Clinical Immunology) Congress 2023, EAACI poster, 202306

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

2331098

小坂拓也: CQ3, CQ4: 監修：日本小児神経学会、編集：チェック症診療ガイドライン策定ワーキンググループ：小児チェック症診療ガイドライン, 1, 診断と治療社, 17–21, 20240215, 978–4–787–82565–0

2331099

伊藤尚弘: CQ8: 滝沢琢己、手塚純一郎、長尾みづほ：小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2023, 協和企画, 226, 20231108, 978–4–87794–230–4

2331100

大嶋勇成: 食物アレルギー：福井次矢、高木誠、小室一成：今日の小児治療指針 2023, 医学書院, 824–825, 202301, 978–4–260–05035–7

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

2331101

鈴木孝二: 子どもの検査値の判断に迷ったら 6章 血液生化学検査 酵素および関連物質, 小児科, 64(13), 1489–1492, 202412

2331102

伊藤 尚弘, 佐藤 未織, 原間 大輔, 梶田 直樹, 北沢 博: 環境中のダニアレルギー対策は、喘息急性増悪を減らせるか（喘息のコントロール状態を改善するか）?, 日本小児アレルギー学会誌, 37(3), 267–281, 202308, DOI: 10.3388/jspaci.37.267

2331103

湯浅光織、重松陽介: 4章 各施設への検査依頼の方法：福井大学医学部附属病院小児科代謝検査部門、外来で見つける先天代謝異常症 シマウマ診断の勧め, 202301

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

2331104

Itoh N, Yasutomi M, Kamekawa S, Kasuno K, Kawasaki A, Hayashi T, Naito T, Imamura Y, Ohshima Y: A pediatric case of inflammatory bowel disease unclassified associated with non-drug-induced granulomatous interstitial nephritis, EAACI (European Academy of Allergy and Clinical Immunology) Congress 2023, 20230610

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

2331105 奥野貴士：新生児科医からみた周術期管理，第28回日本小児麻酔科学会学術集会，20231008

2331106 鈴木孝二：小児がん診療の現状と課題 ～地域の実情を踏まえた集約化と均てん化に関する思い～，第64回日本小児血液・がん学会学術集会，北海道，20230929

2331107 明神翔太、大竹正悟、磯部裕介、大野茜子、大西智子、越智史博、浅野裕一朗、野村さちい、松木史、山田健太、小泉奈央、古野憲司、岩元（木下）典子、笠井正志：第6回小児AMR対策セミナー，第32回日本外来小児科学会年次集会，20230909

c. 一般講演（口演）

2331108 安富素子，渡邊康宏，老木知子，伊藤尚弘，川崎亜希子，野村詠史，村井宏生，大嶋勇成：デュピルマブ投与下でダニ舌下免疫療法を導入した気管支喘息の2例，第60回小児アレルギー学会，20231118

2331109 野村詠史、伊藤尚弘、末岡智、安富素子、川崎亜希子、島田舞子、大嶋勇成：進行する視力低下を伴う非感染性ぶどう膜炎で発症し治療早期からインフリキシマブを導入した不全型ペーチェット病の一例，第32回小児リウマチ学会，20231015

2331110 野村詠史，安富素子，川崎亜希子，伊藤尚弘，島田舞子，村井宏生，大嶋勇成：経口免疫療法中に発症した好酸球性消化管疾患に対するロイコトリエン拮抗薬の効果，第60回小児アレルギー学会，20231118

2331111 野村詠史，安富素子，川崎亜希子，伊藤尚弘，島田舞子，村井宏生，大嶋勇成：経口免疫療法中に発症した好酸球性消化管疾患に対するロイコトリエン拮抗薬の効果，第5回日本アレルギー学会北陸地方会，20231123

2331112 中野優也、山田健太、鈴木孝二、吉川利英、安富素子、竹内元浩、大嶋勇成：潜在性結核感染症の治療後に肺結核を発症した男児例，第55回日本小児感染症学会総会・学術集会，名古屋市，20231126

2331113 前田夢吉、小坂拓也、巨田元礼、川谷正男、大嶋勇成：中心側頭部に棘波を持つ自然終息性てんかん患者におけるローランド発射頻度と夜間睡眠の質との関連，第65回日本小児神経学会学術集会，20230525

2331114 伊藤 尚弘，佐藤 未織，原間 大輔，梶田 直樹，北沢 博：シンポジウム 2-3 クリニカルクエスト：環境整備としてのダニ対策，第60回小児アレルギー学会，20231118

2331115 大西卓磨、伊藤尚弘、山崎晋、脇口宏之、石森真吾、八代将登、大友義之、岡藤郁夫、小林一郎：「小児の臓器移植および免疫不全状態における予防接種ガイドライン」システムティックレビュー報告（PCV、PPV、HAV、HBV、HPV班），第32回小児リウマチ学会，20231015

2331116 安富 素子，山田 健太，林 泰平，鈴木 孝二，伊藤 尚弘，土田 晋也，大嶋 勇成：Tozinameran接種後にITPとSLEを新規発症した1例，第72回日本アレルギー学会，20231022

2331117 伊藤尚弘，安富素子，糟野健司，林 泰平，内藤達志，今村好章，大嶋勇成：Inflammatory Bowel Disease–Unclassified に非薬剤性肉芽腫性間質性腎炎を併発した小児例，第60回小児アレルギー学会，20231118

2331118 齋藤 晶子，小林 麻美子，渡邊 佑衣，西川 翔，西森 一久，西川 雄大，福島 佐知子，高橋 直生，糟野 健司，木村 秀樹，岩野 正之，伊藤尚弘，林 泰平，安富 素子，大嶋 勇成：炎症性腸疾患（IBD）の発症を契機に診断に至った肉芽腫性間質性腎炎の1例（，第53回日本腎臓学会西部学術大会，20231008

2331119 大野雄太、伊藤尚弘、山田健太、末岡智、湯浅光織、安富素子、矢島裕子、井尾浩一、布施田哲也、大嶋勇成：やせ型で脂肪肝を合併した自己免疫性肝炎の男子例，第339回日本小児科学会北陸地方会，20231203

2331120 福岡諒、鈴木孝二、山田健太、安富素子、小坂拓也、有賀謙、吉川利英、巨田元礼、山野智子、大嶋勇成：ヒトパルボウイルス B19 感染により無形成発作を生じた葉酸欠乏症の男児例，第64回日本小児血液・がん学会学術集会，20230929

2331121 鈴木孝二：小児がん診療における支持療法について，第57回北陸小児癌症例検討会，web，20230218

2331122 磯部裕介、大竹正悟、杉野充伸、山田健太、笠井正志、宮入 烈、島田茉莉、坂野真衣、河野正充、村上大地、土橋奈々、吉富 愛、保富宗城、伊藤真人：小児耳鼻咽喉科領域の感染症疾患と抗菌薬処方に対する小児科医の意識調査，第18回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術集会，大分県，20231109

2331123 小坂拓也、前田夢吉、熊野麻美、巨田元礼、川谷正男、大嶋勇成：COVID-19に伴い脳梗塞を発症した1歳女児例，第65回日本小児神経学会学術集会，20230526

d. 一般講演（ポスター）

2331124 安富 素子，山田 健太，林 泰平，鈴木 孝二，伊藤 尚弘，土田 晋也，大嶋 勇成：SARS-CoV-2 mRNAワクチン接種後にITP、SLE様症状をきたした1例，第126回日本小児科学会学術大会，20230413

2331125 川谷正男、小坂拓也、熊野麻美、林仁幸子、富士根明雄、津田明美：コロナ禍における神経発達症の医療と教育の連携についての現状と課題，第65回日本小児神経学会学術集会，20230525

2331126 巨田元礼、谷口義弘、前田夢吉、小坂拓也、川谷正男：遺伝子治療までにリスジブラム投与を行った脊髄性筋萎縮症II型の治療経験，第65回日本小児神経学会学術集会，20230525

2331127 福岡諒、鈴木孝二、山田健太、安富素子、小坂拓也、有賀謙、吉川利英、巨田元礼、山野智子、大嶋勇成：ヒトパルボウイルス B19 感染により無形成発作を生じた葉酸欠乏症の男児例，第65回日本小児血液・がん学会学術集会，20230929

2331128 片岡やす葉、松村遥、瀧本弥生、鈴木孝二、小坂 拓也：小児期の穿孔処置時における身体的・精神的疼痛コントロールとストレス緩和—HPSの関わりを通して—，日本小児麻酔学会第28回大会，福井，20231007

2331129 奥野貴士，清水達人，五十嵐愛子，大嶋勇成：不均衡型転座を伴う5p欠失症候群における遺伝カウンセリングとPGT-SRの検討，第57回日本周産期・新生児医学会学術集会，20230711

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2331130 末岡智、山田健太、清水達人、吉川利英、齋藤正一、深谷一音、大嶋勇成：咽後水腫を呈し不全型川崎病の診断にいたった2か月児，第340回日本小児科学会北陸地方会，Web，20240310

2331131 大野雄太、伊藤尚弘、山田健太、末岡智、湯浅光織、安富素子、大嶋勇成、矢島裕子、井尾浩一、布施田哲也：やせ型で脂肪肝を合併した自己免疫型肝炎の男児例，第339回日本小児科学会北陸地方会，金沢市，20231203

2331132 小坂拓也：北陸の小児神経科医を増やすために，日本小児神経学会北陸地方会 夏季セミナー（第 13 回白山セミナー），20230805

2331133 田中梨乃、林泰平、清水達人、五十嵐愛子、奥野貴士、大嶋勇成：腹部コンパートメントを呈した前立腺嚢胞性疾患と後部尿道弁の併存例，第58回中部日本小児科学会，20230820

2331134 小針靖子、高野洋子、江澤佑真、前原利勝、峯村理紗、今井朗、澤浦法子、前田昇三、大澤好充、大津義晃、湯浅光織、重松陽介、但馬剛：脂肪酸酸化能検査を追加し，極長鎖アシルCoA脱水素酵素（VLCAD）欠損症軽症型と予測した一例，第224回 日本小児科学会群馬地方講和会，20240310

2331135 末岡智、有賀謙、西澤正喜、島田舞子、福岡諒、鈴木孝二、吉川利英、大嶋勇成：新生児同種免疫性血小板減少症（NAIT）に血友病Bが併存した男児例，第338回日本小児科学会北陸地方会，20230611

2331136 前田夢吉、小坂拓也、巨田元礼、川谷正男、大嶋勇成：急性両下肢痛により歩行困難となった身体症状症の9歳男児，日本小児神経学会北陸地方会夏季セミナー（第 13 回白山セミナー），富山，20230806

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

2331137 鈴木孝二：小児がん診療における食事栄養管理について，小児血液・がんセミナー in 北陸中部，web，20230214

2331138 大嶋勇成：小児アトピー性皮膚炎の最新治療を考える，アトピー性皮膚炎Web Symposium in Fukuki，20231012

2331139 大嶋勇成：アレルギーについて花粉症・食物・虫さされ・予防接種後の対応について，2023年度福井県保健士研修会，20230726

2331140 奥野貴士：小児科から見る親子について，令和5年度福井県産婦人科・精神科合同研修会，20240117

2331141 鈴木孝二：小児からAYA世代へ、そして大人世代に受け継がれる長期闘病，NPO法人血液情報広場・つばさフォーラムin 福井，web 福井，20230805

2331142 大嶋勇成：福井大学医学部附属病院における医師の働き方改革の取組と課題，厚生労働省主催「トップマネジメント研修」，20230804

2331143 大嶋勇成：アトピー性皮膚炎の治療を考える 痒み対策の重要性，第16回京都子どもの皮膚病カンファレンス，20231109

2331144 大嶋勇成：動物実験の解説，第1回 Basic Research Supporting Seminar，20230624

2331145 大嶋勇成：小児気管支喘息の病態から治療を考える～吸入療法は小児喘息治療の鍵！～，KyorinWebサロン，20230803

2331146 鈴木孝二：福井県の小児がんフォローアップ外来の現状と晩期合併症、成人期移行について，のぞみ福井 小児がん啓発セミナー，web 福井，20230917

b. シンポジスト・パネリスト等

2331147 湯浅光織：追加NBSを開始して～各県における実情と問題点～，第4回マスキング推進セミナー，20231210

c. 一般講演（口演）

2331148 鈴木孝二：当院における血友病包括診療の開始に向けた取り組み，第3回 Thrombosis & Hemostatis seminar，web 金沢，20230826

2331149 荒木遥、片岡やす葉、瀧本 弥生、小坂拓也、鈴木孝二：小児の疼痛緩和におけるHPSの関わりに関する検討，第 23 回中部小児がんトータルケア研究会，web，20231021

2331150 福岡諒、鈴木孝二、伊藤尚弘、有賀謙、吉川利英、大嶋勇成：古典的ホジキンリンパ腫stage IVに対する治療～放射線照射範囲についての検討～，第9回北陸小児血液研究会，web，20230708

業績一覧

- 2331151 大野 雄太、山田 健太、島田 舞子、小坂 拓也、清水達人、吉川 利英、鈴木 孝二、大嶋 勇成：敗血症様症状を呈したパレコウイルス感染症の新生児例への対応を振り返る。第35回北陸小児救急集中治療研究会、金沢市、20231111
- 2331152 鈴木孝二：当院における血友病包括診療の開始に向けた取り組み、ヘムライブラ発売5周年記念セミナー in 福井 , web 福井, 20230824
- 2331153 有賀謙、福岡諒、吉川利英、鈴木孝二、大嶋勇成、今村好章、木戸美織、廣谷太一、田村亮、岡島英明：初発時に広範な腹膜播種を伴った 腹部yolk sac tumorの2歳男児の診療経験、第58回北陸小児癌症例検討会、20230909
- 2331154 田中梨乃、吉川利英、福岡諒、有賀謙、鈴木孝二、大嶋勇成、山口愛奈、今村好章、福島万奈、山内貴寛、大岩美都妃、菊田健一郎：診断が困難であったHigh-grade glioma成分を伴うganglioglioma-like tumorの診療経験、第59回北陸小児癌症例検討会、20240210
- 2331155 鈴木孝二：多発肺転移をきたした小児NTRK融合遺伝子陽性腫瘍に対するラロトレクチニブの使用経験、Precision Oncology Seminar, 20231207
- 2331156 山田健太：MIS-Cとの鑑別を要した川崎病ショック症候群の男児例、第16回北陸川崎病研究会、金沢市、20231202
- 2331157 鈴木孝二：Blinatumomabによる小児ALL患者の治療~携帯ポンプがもたらす可能性~, BLINCYTO WEB Symposium ~小児・成人の立場から~, web 金沢, 20230619
- 2331158 鈴木孝二：多発肺転移をきたした小児NTRK融合遺伝子陽性腫瘍に対するヴァイトラックビの使用経験、希少癌のためのPrecision Oncology WEB Conference, web, 20230411
- 2331159 湯浅光織：MAT1A遺伝子にR264H変異を認めたMethionine adenosyl transferase (MAT) 欠損症 (AD型) の一例、代謝疾患研究会 in 北陸、20240123

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

2331160 足立雄一、伊藤靖典、佐藤さくら、手塚純一郎、長尾みづほ、福家辰樹、村井宏生、西本創、堀野智史、伊藤尚弘、浜田佳奈、中島陽一、林大輔、三山智史、高瀬貴文、小太刀豪、清木香里、藤川詩織、前田麻由、宮林広樹、山田慎吾、加藤泰輔、北沢博、豊國賢治、本多愛子、川本典生：小児アレルギースキルアップコース2023 , 小児アレルギースキルアップコース2023 , 20230930

2331161 足立雄一、伊藤靖典、佐藤さくら、手塚純一郎、長尾みづほ、福家辰樹、村井宏生、西本創、堀野智史、伊藤尚弘、浜田佳奈、中島陽一、林大輔、三山智史、高瀬貴文、小太刀豪、清木香里、藤川詩織、前田麻由、宮林広樹、山田慎吾、加藤泰輔、北沢博、豊國賢治、本多愛子、川本典生：小児アレルギースキルアップコース2023 気管支喘息、小児アレルギースキルアップコース2023 , 20230930

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	アミノ酸・アシルカルニチンプロファイルを用いた未熟児のアミノ酸・脂質代謝の検討	五十嵐 愛子		20230401-20270331	¥1,040,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	カテーテル関連血流感染予防のための消毒法の開発	山田 健太		20200401-20240331	¥650,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	教育現場における遠隔医療システムの導入と実践的な医療と教育の連携構築	川谷 正男		20210401-20240331	¥1,040,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	口腔粘膜免疫系を利用した食物アレルギーの新規治療と評価法の開発	大嶋 勇成		20230401-20260331	¥1,950,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	脂肪酸酸化能検査の応用によるCPT2欠損症の診断・重症度判定	湯浅 光織		20230401-20260331	¥1,430,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	食物アレルギーに対するナノ粒子を用いた新規経皮免疫療法の開発と解析	伊藤 尚弘		20200401-20240331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	食物アレルギーに対する抗原特異的IgDの役割の解明	伊藤 尚弘		20230401-20260331	¥1,560,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	食物アレルギー難治化における濾胞性ヘルパーT細胞とトリプトファン代謝の役割の解明	安富 素子		20210401-20240331	¥780,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	発達障害児における睡眠障害に対する感覚介入プログラムの開発	小坂 拓也		20210401-20240331	¥1,040,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	食物アレルギーに対する抗原特異的IgDの役割の解明	伊藤 尚弘		20230401-20260331	¥1,560,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	食物アレルギーに対するナノ粒子を用いた新規経皮免疫療法の開発と解析	伊藤 尚弘		20200401-20240331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

業績一覧

共同研究	国立大学法人東海国立大学機構、名古屋大学医学部附属病院、株式会社ビー・エム・エル	小児遺伝性血液疾患を対象とした前方視的研究	鈴木 孝二、吉川 利英、有賀 譲	20210416-20290331	¥0
共同研究	国立大学法人東海国立大学機構、名古屋大学医学部附属病院、株式会社ビー・エム・エル	小児遺伝性血液疾患を対象とした前方視的研究	鈴木 孝二、吉川 利英、有賀 譲	20210416-20290331	¥0
共同研究	鳥居薬品株式会社	通年性アレルギー性鼻炎患者における特異的IgDのダニSLIT有効性バイオマーカーとしての有用性の検討	藤枝 重治、坂下 雅文、伊藤 尚弘	20220428-20241231	¥5,040,000
共同研究	国立大学法人東海国立大学機構、名古屋大学医学部附属病院、株式会社ビー・エム・エル	小児遺伝性血液疾患を対象とした前方視的研究	鈴木 孝二、吉川 利英、有賀 譲	20210416-20290331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	特定非営利活動法人日本小児がん研究グループ	わが国の小児がんサバイバーの健康・社会生活状況の実態解明に関する大規模調査研究	大嶋 勇成、鈴木 孝二	20230105-20260331	¥457,600
受託研究	M S D 株式会社	小児侵襲性肺炎球菌感染症患者から分離された肺炎球菌株の荚膜血清型分布及び薬剤感受性に関する多施設共同観察研究	山田 健太、有賀 譲	20220228-20251231	¥77,000
受託研究	一般社団法人東海マスキング推進協会	新生児マスキング対象疾患拡大に関する診断研究	大嶋 勇成	20230329-20250331	¥1,040,000
受託研究	特定非営利活動法人日本小児がん研究グループ	わが国の小児がんサバイバーの健康・社会生活状況の実態解明に関する大規模調査研究	大嶋 勇成、鈴木 孝二	20230105-20260331	¥457,600
受託研究	メビックス株式会社	国内の血友病B未治療小児患者におけるrIX-FP投与後の治療実態に関する遡及的診療記録レビュー	鈴木 孝二	20240322-20251031	¥0
受託研究	福井県	令和5年度福井県新生児・乳児健康調査事業	大嶋 勇成、奥野 貴士	20230705-20240331	¥679,000
受託研究	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター	初発時慢性期および移行期小児慢性骨髄性白血病に対する第2世代チロシンキナーゼ阻害薬の適正使用に関する研究開発	吉川 利英、谷澤 昭彦	20230401-20240331	¥130,000
受託研究	メビックス株式会社	国内の血友病B未治療小児患者におけるrIX-FP投与後の治療実態に関する遡及的診療記録レビュー	鈴木 孝二	20240322-20251031	¥0
受託研究	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター	初発時慢性期および移行期小児慢性骨髄性白血病に対する第2世代チロシンキナーゼ阻害薬の適正使用に関する研究開発	吉川 利英、谷澤 昭彦	20230401-20240331	¥130,000

(B) 奨学寄附金

受入件数	20
受入金額	¥3,436,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(全国レベル)	主催者	第60回日本小児アレルギー学会学術大会	20231118-20231119	京都

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本アレルギー学会	北陸地方会支部長	大嶋勇成
嶺北地域における医療需要調査ワーキングチーム	委員	大嶋勇成
日本小児科学会	一般会員	大嶋勇成
福井県アレルギー疾患医療連絡協議会	委員長	大嶋勇成
Frontiers	associate editor	大嶋勇成
福井県小児在宅医療推進協議会	委員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	食物アレルギーガイドライン執筆協力者	安富素子
日本小児アレルギー学会	キャリア支援委員	安富素子
日本小児アレルギー学会	副編集委員長	大嶋勇成
日本小児科学会	男女共同参画委員会担当理事	大嶋勇成
日本小児感染症学会	倫理委員	大嶋勇成
福井県小児科医会	理事	大嶋勇成
福井県小児保健協会	副会長	大嶋勇成
福井県健康づくり推進協議会母子保健部会委員	委員	大嶋勇成
日本アレルギー学会	機構認定専門医特別委員会委員	大嶋勇成
日本小児科学会	北陸地方会会長	大嶋勇成

全国医学部長病院長会	卒後臨床研修検討ワーキンググループ座長	大嶋勇成
日本小児呼吸器学会	学術委員会委員	大嶋勇成
日本アレルギー学会	理事	大嶋勇成
Int Arch Allergy Immunology	editorial board	大嶋勇成
Frontir Pediatr	Associate Editor	大嶋勇成
Frontir Immunol	Review Editor	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	アトピー性皮膚炎ガイドラインSRワーキンググループ委員	安富素子
日本小児リウマチ学会	評議員	伊藤尚弘
東海小児リウマチ・膠原病研究会	世話人	伊藤尚弘
日本小児科学会	広報委員会委員	山田健太
日本小児リウマチ学会	利益相反委員会 委員	伊藤尚弘
日本小児感染症学会	一般会員	大嶋勇成
日本リウマチ学会	一般会員	大嶋勇成
Int Arch Allergy Immunology editorial board	editorial board	大嶋勇成
The American Association of Immunologists	一般会員	大嶋勇成
関西免疫不全症研究会	世話人	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	理事長	大嶋勇成
国際喘息学会日本・北アジア部会	常任幹事	大嶋勇成
日本アレルギー学会	財務委員会委員長	大嶋勇成
福井県循環器病対策推進協議会	委員長	大嶋勇成
日本小児呼吸器疾患学会	一般会員	大嶋勇成
Frointr Pediatr Associate Editor	一般会員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	編集委員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	免疫療法WG委員	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	編集委員	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	一般会員	大嶋勇成
Int Arch Allergy Immunology editorial board	一般会員	大嶋勇成
福井県医師会	副会長	大嶋勇成
日本アレルギー協会	評議員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	評議員	大嶋勇成
学校保健総合支援事業連絡協議会	委員	大嶋勇成
小児免疫・アレルギー研究会	世話人	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	食物アレルギーガイドライン委員会委員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	将来計画委員会委員長	大嶋勇成
北陸喘息研究会	世話人	大嶋勇成
日本小児リウマチ学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児科学会福井地方会	会長	大嶋勇成
日本周産期・新生児医学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児科学会北陸地方会	支部長	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	利益相反委員会委員	大嶋勇成
日本未熟児新生児学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児耳鼻科学会	運営委員	大嶋勇成
福井県医師会	代議員	大嶋勇成
日本小児神経学会	一般会員	大嶋勇成
日本免疫学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	運営委員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	規約委員会委員	安富素子
日本小児リウマチ学会	一般会員	安富素子
日本小児アレルギー学会	システムティックレビュー委員	安富素子
日本小児科学会	一般会員	安富素子
北陸川崎病研究会	世話人	安富素子
日本血栓止血学会	一般会員	鈴木孝二
小児白血病研究会(JACLS)	運営委員	鈴木孝二
日本小児感染症学会	一般会員	川崎亜希子
京都大学小児血液腫瘍研究会	幹事	鈴木孝二
中部トータルケア研究会	幹事	鈴木孝二
北陸血液凝固異常症連絡協議会	役員	鈴木孝二
日本小児がん研究グループ	支持療法委員会委員	鈴木孝二
日本小児集中治療研究会	一般会員	鈴木孝二
北陸小児癌症例検討会	世話人	鈴木孝二
福井県肉腫治療研究会	世話人	鈴木孝二
北陸小児血液研究会	世話人	鈴木孝二
福井県小児保健協会	事務局長	鈴木孝二
日本造血・免疫細胞療法学会	一般会員	鈴木孝二

AYAがんの医療と支援のあり方研究会	一般会員	鈴木孝二
北陸造血細胞移植セミナー	世話人	鈴木孝二
日本血液学会北陸地方会	評議員	鈴木孝二
日本がんサポーターブケア学会	一般会員	鈴木孝二
北陸周産期新生児研究会	世話人	奥野貴士
日本小児科学会	一般会員	奥野貴士
北陸造血細胞移植webセミナー	世話人	吉川利英
未熟児新生児医療研究会	世話人	奥野貴士
日本周産期新生児医学会	評議員	奥野貴士
日本新生児成育学会	代議員	奥野貴士
日本アレルギー学会	一般会員	伊藤 尚弘
日本小児科学会	一般会員	伊藤 尚弘
European Academy of Allergy & Clinical Immunology (EAACI)	一般会員	伊藤 尚弘
日本小児アレルギー学会	一般会員	伊藤 尚弘
日本リウマチ学会	一般会員	伊藤 尚弘
日本小児リウマチ学会	一般会員	伊藤 尚弘
日本アレルギー学会	一般会員	川崎亜希子
日本小児科学会	一般会員	川崎亜希子
日本周産期新生児医学会	一般会員	川崎亜希子
日本小児アレルギー学会	一般会員	川崎亜希子
日本小児科学会	一般会員	五十嵐愛子
日本新生児成育学会	一般会員	五十嵐愛子
日本周産期新生児学会	一般会員	五十嵐愛子
日本人類遺伝学会	一般会員	五十嵐愛子
日本重心学会	一般会員	吉川利英
日本造血・免疫細胞療法学会	一般会員	吉川利英
日本血液学会	一般会員	吉川利英
日本小児血液・がん学会	一般会員	吉川利英
日本感染症学会	一般会員	吉川利英
日本マス・スクリーニング学会	一般会員	吉川利英
日本人類遺伝学会	一般会員	湯浅光織
日本小児内分泌学会	一般会員	湯浅光織
日本小児科学会	一般会員	湯浅光織
日本先天代謝異常学会	一般会員	湯浅光織
日本医用マスキング学会	一般会員	湯浅光織
日本小児科学会北陸地方会	一般会員	湯浅光織
日本マスキング学会	一般会員	湯浅光織
日本腎臓学会	一般会員	林泰平
日本小児腎臓学会	一般会員	林泰平
日本小児神経学会	チック診療ガイドライン策定WG 委員	小坂拓也
日本小児精神神経学会	一般会員	小坂拓也
日本てんかん学会	一般会員	小坂拓也
日本感染環境学会	一般会員	山田健太
日本小児科学会	広報委員会委員	山田健太
日本川崎病学会	一般会員	山田健太
日本臨床ウイルス学会	一般会員	山田健太
日本小児耳鼻咽喉科学会	一般会員	山田健太
日本感染症学会	一般会員	山田健太
日本小児感染症学会	一般会員	山田健太
中部医師会連合	感染症対策特別委員会	大嶋勇成

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
一般講演 (口演)	第70回福井県小児保健協会学術集会	鈴木孝二
一般講演 (口演)	第70回福井県小児保健協会学術集会	鈴木孝二
一般講演 (口演)	第57回日本周産期新生児医学会	奥野貴士
一般講演 (口演)	第338回日本小児科学会北陸地方会	吉川利英
一般講演 (口演)	第71回福井県小児保健協会学術集会	小坂拓也
シンポジウム等	第126回日本小児科学会学術集会	大嶋勇成
招待・特別講演等	第126回日本小児科学会学術集会	大嶋勇成
招待・特別講演等	第57回日本小児呼吸器学会	大嶋勇成
シンポジウム等	第72回日本アレルギー学会学術大会	大嶋勇成
招待・特別講演等	第338回日本小児科学会北陸地方会	大嶋勇成
一般講演 (口演)	第338回日本小児科学会北陸地方会	奥野貴士
一般講演 (口演)	第57回北陸小児癌症例検討会	有賀譲
一般講演 (口演)	第72回日本アレルギー学会学術大会	安富素子

業績一覧

一般講演（口演）	第60回日本小児アレルギー学会学術大会	安富素子
招待・特別講演等	アトピー性皮膚炎治療最前線	安富素子
招待・特別講演等	福井県RSウイルス感染症について考える会	奥野貴士
シンポジウム等	令和5年度小児科医会第2回例会	奥野貴士
招待・特別講演等	第39回血液がん集学的治療の会	鈴木孝二
招待・特別講演等	第72回福井県小児保健協会学術集会	小坂拓也
一般講演（口演）	第338回日本小児科学会北陸地方会	吉川利英
招待・特別講演等	第39回血液がん集学的治療の会	鈴木孝二

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
小児感染免疫	編集		大嶋勇成	
J Allergy Clin Immunol	査読		大嶋勇成	7
J Allergy Clin Immunol Global	査読		大嶋勇成	4
Allergol Int	査読		大嶋勇成	4
Front Pediatr	査読		大嶋勇成	1
Front Immunol	査読		大嶋勇成	7
Front Pharmacol	査読		大嶋勇成	1
Sci Rep	査読		大嶋勇成	1
Int Arch Allergy Immunol	査読		大嶋勇成	4
J Clin Med	査読		大嶋勇成	1
BMC Pediatrics	査読		大嶋勇成	1
Nutrients	査読		大嶋勇成	1
Allergies	査読		大嶋勇成	1
Children	査読		大嶋勇成	2
日本小児皮膚科学会	査読		大嶋勇成	3
小児感染免疫	査読		大嶋勇成	2
Allergol Int	編集		大嶋勇成	
Frontir Pediatr	編集		大嶋勇成	
Int Arch Allergy Immunol	編集		大嶋勇成	
Pediatr Int	編集		大嶋勇成	
日本小児皮膚科学会雑誌	編集		大嶋勇成	
日本小児アレルギー学会雑誌	編集		大嶋勇成	
日本周産期新生児医学会	査読		奥野貴士	2
日本新生児成育医学会	査読		奥野貴士	1
小児リウマチ	査読		伊藤尚弘	1
Medicine	査読		大嶋勇成	1
Front Public Health	査読		大嶋勇成	1
小児リウマチ	査読		伊藤尚弘	1

(E) その他

2331162 小児がん患者支援 息長く 福井でセミナー、60人参加（福井）、20230919

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
公益法人等	公益財団法人 日本骨髓バンク	調整医師		20230401-20240331

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
----	----------	----------	----

(B) 国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名
----------	----	--------	----	----	------

(C) その他業績

(D) 特記事項